

## 朝の館内放送

令和7年12月1日

おはようございます、市長の中村健です。

西尾市では、昨年度から「まちスタ」の事業を実施しています。

この事業は、気兼ねなく勉強できる場所がほしいという学生のニーズと、曜日や時間帯によって利用に偏りがあったり、認知度を上げたいという店舗側のニーズをマッチングさせるものです。

参加店舗において高校生が無料または特別料金でメニューの注文をすることにより、遠慮なく店内で勉強をすることができます。

高校生をはじめとする学生の勉強スペースについては、かねてから要望があり、市としても公共施設を開放するなどの取り組みをこれまでしてきました。

しかし、公共施設だけで必要十分のスペースを確保するのは難しく、そのような状況の中で、昨年度からこの事業が始まりました。

まちスタについては、学生の側と店舗側の双方にとって意義やメリットがある以外に、市にとっても直接的に予算を使っていないというメリットがあります。

そして、非常に筋が良い取り組みであるため、多くのメディアや自治体関係者からもお褒めの言葉をいただいています。

少子高齢化や人口減少、物価高騰や人件費の増加等により財政状況がますます厳しさを増す中、官民連携のモデル的な考え方といえます。

すべての経費を市の予算で賄うのではなく、企業・店舗の社会貢献意識や課題解決の意識に働きかけることにより、市の財政的な負担を減らす。

職員の皆さんにおかれては、このような視点も持ちながら日々の業務に励んでもらえれば嬉しく思います。

以上で、朝の館内放送を終わります。